

国内初！CO₂排出権付ダイレクトメールサービスカーボンオフセットDM **E C O L O 便**

企業のマーケティング活動支援を主業務とする株式会社ヴィアックス（東京都中野区代表取締役社長：小川巧次）は国内で初めてCO₂排出権をダイレクトメールに組み合わせたサービス「カーボンオフセット（※1）DM E C O L O 便」を2008年4月中旬より開始いたします。

京都議定書の第一約束期間を迎え地球温暖化問題への関心が高まる中、企業の環境保全への取り組みを効果的に訴求する手段が求められています。このニーズに応えるため、ヴィアックスは企業が行っている広告宣伝活動、販売促進活動、IR活動でのダイレクトメールを通じてCO₂の排出削減に貢献できるサービスを開始しました。

ヴィアックスは、顧客企業が行う一般的なダイレクトメールの実施時に排出されるCO₂の量を勘案し、そのCO₂を国連認証のCDM（クリーン開発メカニズム）事業排出権（※2）でオフセットします。オフセットにかかる費用はDM1通につき1円から2円と設定し、顧客企業とヴィアックスで負担。取得した排出権は日本政府に無償譲渡し、京都議定書目標達成にも貢献します。

企業がこのサービスを活用することは温室効果ガス削減対策に貢献することであり、さらに情報の受け取り手である生活者への啓発をも実現します。事業活動に不可欠なダイレクトメールと環境対策にあるジレンマを解決し、CO₂排出への社会的責任を果たします。

（※1）カーボンオフセット

生活や、企業の事業活動によって排出するCO₂などの温室効果ガスを、別の場所で別の人が行なう「温室効果ガス削減事業」の効果によって、差し引きできるという考え方です。

（※2）CDM事業排出権

CDM（クリーン開発メカニズム）とは京都議定書が定める温室効果ガス削減事業の手法の一つです。CDM事業排出権は国連のCDM理事会で厳格な審査を経て認証されたものです。

〈お問い合わせ〉**株式会社ヴィアックス** 担当：DM事業部 大西

〒164-8677 東京都中野区弥生町2-8-15 TEL：03-3299-6077 E-mail：ecology@viax.co.jp